

- ・対象者の日常生活能力（身辺整理・金銭管理等）の回復と評価
- ・対象者の自己対処能力、問題解決能力の向上に向けた日常的援助
- ・看護目標の設定と看護計画の立案、看護計画の見直し（1ヶ月毎）
- ・定期的な看護面接による意思決定支援（心理的支援、問題整理、課題提示、具体策の提案）
- ・服薬管理と服薬指導
- ・治療プログラム（回復期ミーティング・問題解決技法・疾患別グループ等）の選定と導入
- ・病棟内の物品管理（刃物・ライター・持ち物検査等）
- ・外出の援助及び評価（帰棟時のボディチェック）

（心理業務の概要）

- ・人格形成に関するさらなる情報収集（投影法・質問紙法等心理検査）
- ・知能検査
- ・不安、抑うつ、衝動性のアセスメント
- ・自尊心、自己効力感のアセスメント
- ・再構成的精神療法（客観的な自己分析を通じて自己の再構築を促す治療）
- ・認知行動療法（怒りのマネジメント）を通じた感情の抑制と対処法の獲得
- ・認知行動療法（疾患教育）を通じた病識の深化と疾病の自己管理能力の獲得
- ・病識尺度を使用した評価
- ・家族への心理教育
- ・集団精神療法を通して、体験を共有化し共感性及び洞察を高めるとともに言語表現能力、コミュニケーション能力を高める

（作業療法業務の概要）

- ・積極的な集団活動の利用（具体的な体験を通してコミュニケーション能力を高める）
- ・プログラムへの定期的な参加を通じた基本的な生活リズムの確立
- ・成功体験（手工芸、絵画、スポーツ等）の積み重ねによる達成感の獲得
- ・回復期作業療法を通して、生活技術の獲得・回復と生活能力の自己確認
- ・職業的役割取得の準備（職業ミーティング、長期的な計画や複雑な工程と他者との共同作業を必要とするもの）